

**第 3 回富岩運河環水公園
駐車場整備運営方針検討委員会資料**

1. パブリックコメントの実施結果について

意見募集期間：令和7年5月9日（金曜日）～6月9日（月曜日）

意見提出件数：7件（7名）

No	意見の概要	意見に対する県の考え方
1	有料化に反対。	「1. 背景と目的」の項目でも示したとおり、駐車場の有料化につきましては、受益者負担の観点から、公園駐車場を一定時間以上占有することに対して、駐車場を利用される方に応分の負担を求める必要があると考えています。
2	富山県美術館駐車場と環水公園立体駐車場を含めて完全有料にすべき。	令和5年度に実施した駐車台数調査と利用者アンケートの結果、公園利用者の約6割が1時間以内の滞在であり、アンケート調査でも過半数が「1時間まで無料」を希望しています。
3	無料時間を1時間ではなく、2時間または3時間とし、それを超えると課金される制度はどうか。	一方、利用時間は約8割が2時間以内であることから、2時間まで無料とすると混雑緩和の効果が薄れるおそれがあります。以上を踏まえ、検討委員会での議論を経て、駐車料金は「入場後1時間まで無料」を基本とします。
4	混雑時間帯以外の駐車場の無料時間を長くしてほしい。	時間帯別料金の導入も検討しましたが、料金体系が複雑になることで駐車場利用者の混乱を招く可能性が高いことから、現時点では一律の料金設定としています。

1. パブリックコメントの実施結果について

意見募集期間：令和7年5月9日（金曜日）～6月9日（月曜日）

意見提出件数：7件（7名）

No	意見の概要	意見に対する県の考え方
5	利用をためらわせる要因にもなっており、利用状況の見えにくさを解消する取り組み（例：空き情報のオンライン公開など）が必要。	駐車場事業者が提供するアプリや公園ホームページで、公園内および周辺駐車場の満空情報をリアルタイムで公開し、利用者がスムーズに駐車場所を選べるよう検討します。
6	目的外利用や長時間駐車が、駐車場のキャパシティを圧迫していることや目的外利用は概ね1時間以上の駐車時間というデータはあるのか。 ・具体的にどのようにして、公園利用者（1時間無料の対象者）と非公園利用者（最初の1時間から有料の対象者）を判別するのか？	・令和5年度に実施したアンケート調査の結果、公園駐車場に車を停めて、富山駅やその周辺施設を利用する来訪者が一定数いること、また、1時間以上駐車する長時間利用者の割合が高いことを確認しています。これらの結果から、目的外利用や長時間駐車が駐車場のキャパシティ不足を招く一因になっていると考えています。 ・公園利用者と非公園利用者を厳密に1台ずつ判別することは困難であるため、受益者負担の観点から、公園駐車場を一定時間以上占有することに対して、駐車場を利用される方に応分の負担を求める必要があると考えています。
7	富山市が「広域避難場所」として指定している箇所の利用方法の変更について、富山市防災危機管理課と協議すること。	駐車場の有料化については、富山市に情報共有し協議を進めています。

2. 今後のスケジュール

令和7年度

5月～6月

パブリックコメントの実施

7月

「第3回整備運営方針検討委員会」の開催 **今回**

⇒ 整備運営方針の決定、公表

7月～10月

駐車場事業者選定プロポーザルの実施

11月

基本協定書の締結

12月～

駐車場有料化整備工事

令和8年春

環水公園駐車場有料化の開始